

線形代数学・同演習 B

小テスト 4 (10 月 31 日分)

学籍番号：

氏名：

ベクトル a_1, a_2, a_3, a_4 および行列 A を次のように定めるとき，次の問題に答えよ．

$$A = (a_1, a_2, a_3, a_4) = \begin{pmatrix} 1 & 3 & 2 & -1 \\ -4 & 1 & 5 & 4 \\ -2 & 1 & 3 & 2 \end{pmatrix}$$

- (1) \mathbb{R}^3 の部分空間 $W_1 := \text{Span}(a_1, a_2, a_3, a_4)$ の次元と，その基底を一組求めよ．
(2) 行列 A に関する解空間 $W_2 := \ker A$ の次元と，その基底を一組求めよ．

(考え方) まず与えられた行列を簡約化する．(1) 与えられた列ベクトルの中で線形独立なものを探す；簡約化した行列で，主成分がある列に対応するベクトルを持ってくればよい．(2) 与えられた行列を係数行列に持つ連立一次方程式を解けばよい．

$$A = \begin{pmatrix} 1 & 3 & 2 & -1 \\ -4 & 1 & 5 & 4 \\ -2 & 1 & 3 & 2 \end{pmatrix} \xrightarrow{\text{簡約化}} \begin{pmatrix} 1 & 0 & -1 & -1 \\ 0 & 1 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 \end{pmatrix}$$

- (1) 簡約化した行列の主成分に数は 2 本なので， $\dim W_1 = 2$ ．主成分がある列は 1 列目と 2 列目なので， W_1 の基底として $a_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ -4 \\ -2 \end{pmatrix}$ と $a_2 = \begin{pmatrix} 3 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ がとれる．
(2) 連立一次方程式 $Ax = 0$ を解く． $x = \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \\ w \end{pmatrix}$ とする． A の簡約化は既に計算しており，次の方程式に簡約化される； $x - z - w = 0$, $y + z = 0$ ．ここでパラメータ s, t を導入し， $z = s$, $w = t$ とすれば $x = s + t$, $y = -s$ なので，この方程式の解は

$$\begin{pmatrix} s+t \\ -s \\ s \\ t \end{pmatrix} = s \begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix} + t \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix} \quad (s, t \in \mathbb{R})$$

である．パラメータの数が 2 なので解空間の次元は $\dim W_2 = 2$ であり， W_2 の基底として $\begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}$, $\begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ がとれる．

講義や講義内容に関して，意見・感想・質問等を自由に記述してください．